

(6) 住宅・生活環境

ア 住宅の問題点 (Q22)

「現在、住んでいる住宅の問題点」についてみると、「何も問題を感じていない」の割合はスウェーデン(77.5%)で最も高く、次いで、ドイツが69.5%となっており、日本(59.7%)とアメリカ(60.8%)は6割程度である。

具体的な問題点をみると、日本では「住まいが古くなりいたんでいる」(17.3%)が最も高くなっているのに対して、アメリカでは「家賃、税金、住宅維持費など住宅に関する経済的負担が重い」(14.0%)、ドイツでは「住宅の構造や造りが高齢者には使いにくい」(15.3%)がそれぞれ最も高くなっている。スウェーデンでは、いずれの問題点も1割未満となっている。

時系列でみると、日本とスウェーデンでは「何も問題を感じていない」の割合が増加傾向にある。(表30)

(表30) 住宅の問題点

○付数字は順位(複数回答)(%)

	日 本								ア メ リ カ							
	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回
1 住宅が狭い			13.9	9.6	10.0	7.6	6.8	4.5			14.1	17.3	14.4	8.4	②10.4	③8.8
2 部屋数が少ない			11.4	10.1	9.6	5.3	6.3	3.3			5.9	4.8	6.3	5.2	6.6	5.5
3 住宅が広すぎて管理がたいへん			8.1	9.3	7.2	6.7	4.6	5.7			7.1	6.4	6.4	9.9	6.6	②9.5
4 台所、便所、浴室などの設備が高齢者には使いにくい			8.0	8.0	14.9	10.5	③9.9	③7.3			3.5	3.2	4.4	4.6	6.5	5.7
5 住宅の構造(段差や階段等)や造りが高齢者には使いにくい			7.4	13.5	17.6	13.1	②12.3	②7.6			2.1	1.9	7.7	8.8	③8.5	7.2
6 住まいが古くなりいたんでいる			20.7	19.3	20.2	16.7	①18.5	①17.3			3.2	5.2	3.0	4.5	6.6	8.2
7 家賃、税金、住宅維持費など住宅に関する経済的負担が重い			12.0	11.5	9.7	3.3	4.5	4.4			3.3	3.3	6.7	11.7	①16.2	①14.0
8 転居を迫られる心配がある			1.8	1.7	1.1	0.5	0.2	0.4			1.8	2.0	2.4	1.3	3.5	2.9
9 日当たりや風通しが悪い					9.2	5.6	5.8	3.6					2.2	1.6	1.6	4.8
10 防犯設備が整っていない						4.5	3.9	2.7						3.3	2.9	5.3
11 地震、火事などに対する防災設備が不十分である						11.0	9.0	6.4						1.7	2.4	5.7
12 その他					4.0	2.7	1.2	3.2					1.4	1.3	2.3	2.5
13 何も問題を感じていない			45.7	46.7	45.0	55.0	55.5	59.7			65.0	61.9	63.5	64.7	58.3	60.8
無回答			1.6	0.7	-	-	-	1.0			2.2	5.2	1.0	0.2	1.9	1.5

	ド イ ツ						スウェーデン		
	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回	第5回	第7回	第8回
1 住宅が狭い	2.1	1.8	3.3	3.5	2.1	2.7	2.6	1.8	3.2
2 部屋数が少ない	2.4	1.7	2.7	2.0	1.7	1.8	1.8	2.2	3.1
3 住宅が広すぎて管理がたいへん	5.8	7.0	3.0	5.9	③7.3	5.8	4.7	3.6	③3.8
4 台所、便所、浴室などの設備が高齢者には使いにくい	3.4	1.4	3.7	8.1	②8.8	②8.4	3.1	2.9	1.8
5 住宅の構造(段差や階段等)や造りが高齢者には使いにくい	12.1	0.6	8.9	12.5	①15.9	①15.3	8.0	①5.2	②5.7
6 住まいが古くなりいたんでいる	5.7	8.4	7.6	2.0	2.4	2.3	5.5	③4.1	③3.8
7 家賃、税金、住宅維持費など住宅に関する経済的負担が重い	6.6	15.1	7.0	7.1	5.1	6.8	11.6	①5.2	①6.1
8 転居を迫られる心配がある	3.2	4.4	2.7	6.9	6.8	③7.7	7.1	2.6	2.9
9 日当たりや風通しが悪い			0.6	1.0	1.0	0.3	0.8	0.9	1.2
10 防犯設備が整っていない				3.1	1.4	2.4		0.4	0.5
11 地震、火事などに対する防災設備が不十分である				2.3	1.0	0.8		0.7	0.5
12 その他			1.8	2.8	0.8	1.2	1.4	5.3	2.8
13 何も問題を感じていない	71.5	65.8	72.5	67.6	67.9	69.5	69.0	76.3	77.5
無回答	1.1	5.3	0.3	0.2	0.3	-	0.2	-	-

注) 4 の項目は、第4回は「台所、便所、浴室などの住宅設備が使いにくい」。

5 の項目は、第4回は「住宅の構造や設備が高齢者には使いにくい」。

9、12の項目は、第4回まではなかった。

10、11の項目は、第5回まではなかった。

イ 身体機能が低下した場合の住宅の住みやすさ (Q23)

「身体機能が低下して、車いすや介助者が必要になった場合を想定したときの、現在住んでいる住宅の住みやすさ」についてみると、「住みやすい」と「まあ住みやすい」を合わせた割合は、アメリカ (58.5%) が6割程度で最も高く、ドイツ (45.7%) とスウェーデン (53.9%) は5割前後、調査実施国中で最も低い日本 (37.8%) は4割程度となっている。(表 31)

(表 31) 身体機能が低下した場合の住宅の住みやすさ

(%)

	日 本								ア メ リ カ							
	第 1 回	第 2 回	第 3 回	第 4 回	第 5 回	第 6 回	第 7 回	第 8 回	第 1 回	第 2 回	第 3 回	第 4 回	第 5 回	第 6 回	第 7 回	第 8 回
1 住みやすい			7.3	7.9	8.3	12.2	16.1	16.3			32.6	29.6	36.9	37.9	37.4	35.0
2 まあ住みやすい			22.7	20.5	15.5	21.3	20.3	21.5			46.6	47.6	24.9	26.5	26.4	23.5
3 多少問題がある			50.9	52.7	54.2	47.3	47.2	45.7			10.6	10.3	22.2	23.3	21.1	21.3
4 非常に問題がある			18.7	18.3	21.7	18.9	16.0	16.5			8.2	11.2	13.9	12.3	15.1	19.7
無回答			0.4	0.5	0.3	0.4	0.4	-			2.0	1.3	2.2	-	-	0.4

	ド イ ツ						スウェーデン		
	第 3 回	第 4 回	第 5 回	第 6 回	第 7 回	第 8 回	第 5 回	第 7 回	第 8 回
1 住みやすい	18.0	18.8	31.4	26.6	25.2	21.6	19.8	25.0	24.5
2 まあ住みやすい	26.2	25.3	28.4	19.4	22.4	24.1	30.7	26.5	29.4
3 多少問題がある	31.0	30.9	29.3	34.1	34.4	31.7	28.6	26.5	26.3
4 非常に問題がある	24.1	24.0	10.9	19.7	17.4	21.8	21.0	22.1	19.8
無回答	0.6	1.0	-	0.2	0.6	0.7	-	-	-

ウ 身体機能が低下した場合の住宅（Q24）

「身体機能が低下して、車いすや介助者が必要になった場合、自宅に留まりたいか、どこかへ引っ越したいか」についてみると、各国とも「現在のまま、自宅に留まりたい」と「改築の上、自宅に留まりたい」をあわせた、自宅に留まることを希望する人の割合は各国とも6割を超えている（日本 65.2%、アメリカ 74.9%、ドイツ 73.4%、スウェーデン 68.4%）。次いで、日本では「老人ホームに入居したい」（14.8%）となっており、アメリカ、ドイツ及びスウェーデンでは「高齢者用住宅へ引っ越したい」（アメリカ 10.5%、ドイツ 16.8%、スウェーデン 22.1%）の割合が高くなっている。（表 32）

（表 3 2）身体機能が低下した場合の住宅 (%)

	日 本								ア メ リ カ							
	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回
1 現在のまま、自宅に留まりたい			59.1	62.4	59.9	50.5	46.2	49.3			70.9	66.6	71.4	38.4	42.6	43.6
2 改築の上、自宅に留まりたい						16.5	20.2	15.8						38.9	35.1	31.3
3 子供の住宅へ引っ越したい			3.8	2.5	2.5	3.6	2.2	1.0			5.5	6.8	7.9	5.5	4.9	7.4
4 高齢者用住宅へ引っ越したい			7.6	5.6	8.0	5.9	7.8	9.7			7.5	7.5	9.2	12.8	12.2	10.5
5 老人ホームへ入居したい			7.8	8.6	11.8	12.5	13.9	14.8			9.5	10.1	3.2	1.4	1.5	1.7
6 病院に入院したい			19.4	17.6	14.2	7.2	5.7	3.3			0.5	0.2	0.2	0.2	0.4	0.1
7 その他			1.8	2.6	2.9	2.9	2.1	5.7			2.3	3.1	4.3	2.7	3.0	5.5
無回答			0.6	0.7	0.5	1.0	1.9	0.5			3.9	5.6	3.9	0.1	0.3	-

	ド イ ツ						スウェーデン		
	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回	第5回	第7回	第8回
1 現在のまま、自宅に留まりたい	74.7	72.9	65.4	40.0	44.8	43.0	59.1	18.5	19.2
2 改築の上、自宅に留まりたい				30.5	31.7	30.5		47.5	49.2
3 子供の住宅へ引っ越したい	6.1	6.7	4.9	4.7	4.9	4.2	0.7	0.2	0.3
4 高齢者用住宅へ引っ越したい	7.1	7.7	14.0	17.7	13.5	16.8	28.5	22.1	22.1
5 老人ホームへ入居したい	8.5	8.2	12.6	4.7	1.4	1.7	5.8	2.2	1.1
6 病院に入院したい	1.0	0.4	0.1	0.1	-	-	0.1	0.1	-
7 その他	2.0	2.9	3.1	2.2	2.6	3.3	5.8	9.4	8.1
無回答	0.5	1.2	-	0.2	1.1	0.7	-	-	-

注) 2の項目は、第5回まではなかった。

エ 地域の問題点 (Q25)

「現在、住んでいる地域の問題点」についてみると、「何も問題を感じていない」は、スウェーデンで70.7%と最も高く、日本、アメリカ及びドイツ(日本59.3%、アメリカ58.4%、ドイツ58.8%)は6割程度である。

具体的な問題点をみると、日本では「日常の買い物に不便」(15.7%)、「公共交通機関が整備されていない」(14.9%)の割合が高くなっている。アメリカでは「盗難や放火などの犯罪が心配」(15.9%)、「近隣道路が整備されていない」(12.2%)及び「公共交通機関が整備されていない」(12.0%)の割合が高い。

ドイツでは「日常の買い物に不便」(21.4%)、「医院や病院への通院に不便」(13.3%)及び「公共交通機関が整備されていない」(13.1%)の割合が高い。スウェーデンでは、「日常の買い物に不便」(10.8%)を除いて、いずれの問題点も1割未満である。(表33)

(表33) 地域の問題点

○付数字は順位(複数回答)(%)

	日 本								ア メ リ カ							
	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回
1 日常の買い物に不便である			16.9	20.6	17.6	13.5	①14.9	①15.7			15.9	18.5	11.4	7.7	7.6	8.9
2 医院や病院への通院に不便である			21.2	22.9	16.3	10.7	③9.6	③10.3			12.0	10.8	7.0	5.9	5.9	5.0
3 図書館や集会施設などの公共施設が不足している			11.1	9.7	6.6	3.7	4.2	3.0			13.6	14.1	4.5	2.9	3.6	4.1
4 バス、電車などの公共交通機関が整備されていない					11.5	8.4	②10.8	②14.9					15.9	11.6	①13.1	③12.0
5 集会施設、役所、商店など公共的建物が高齢者には使いにくい			6.5	6.3	3.8	3.7	3.3	3.9			9.8	10.6	5.5	3.0	3.2	4.2
6 交通機関が高齢者には利用しにくい			16.2	17.7	11.5	7.5	8.6	10.2			31.0	37.2	10.9	7.9	③9.9	8.8
7 近隣道路が整備されていない			8.4	6.4	6.6	5.9	3.8	4.0			14.0	15.6	11.0	8.0	9.7	②12.2
8 散歩に適した公園や道路がない			20.1	16.7	12.3	7.2	6.7	5.2			14.2	15.4	9.3	6.1	8.2	6.4
9 騒音や大気汚染など環境が悪い			18.6	13.5	11.2	7.6	6.8	4.1			7.7	13.3	8.6	4.8	6.3	6.7
10 盗難や放火などの犯罪が心配			7.1	6.3	8.3	9.5	4.9	3.6			28.0	31.7	16.0	10.4	②12.4	①15.9
11 水害、地震など自然災害に弱い			10.5	20.2	7.3	6.5	5.3	6.5			4.5	10.6	7.5	3.3	3.7	5.0
12 その他					3.6	3.4	3.1	2.4					3.9	1.3	2.7	2.7
13 何も問題を感じていない			33.7	33.0	44.8	53.6	55.5	59.3			21.8	17.8	54.0	67.5	59.9	58.4
無回答			1.5	0.6	0.1	0.1	-	-			15.6	8.1	0.3	-	3.0	-

	ド イ ツ						スウェーデン		
	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回	第5回	第7回	第8回
1 日常の買い物に不便である	17.8	21.5	14.6	18.9	①19.7	①21.4	6.2	①9.5	①10.8
2 医院や病院への通院に不便である	20.9	24.6	10.1	8.6	③10.6	②13.3	4.6	2.7	5.7
3 図書館や集会施設などの公共施設が不足している	9.0	12.7	7.9	7.4	6.6	7.4	3.7	3.4	3.9
4 バス、電車などの公共交通機関が整備されていない			8.7	8.0	②11.4	③13.1	7.2	②6.5	②7.5
5 集会施設、役所、商店など公共的建物が高齢者には使いにくい	6.7	9.1	5.4	7.5	7.8	9.7	1.6	2.3	3.4
6 交通機関が高齢者には利用しにくい	18.4	22.8	8.7	7.7	10.2	11.9	5.5	4.8	5.1
7 近隣道路が整備されていない	3.8	8.2	6.6	6.6	7.2	6.8	3.9	4.7	6.1
8 散歩に適した公園や道路がない	5.9	10.4	5.5	4.4	5.1	3.8	1.7	1.4	0.8
9 騒音や大気汚染など環境が悪い	6.3	7.9	4.5	7.5	8.4	4.2	2.9	③6.2	5.3
10 盗難や放火などの犯罪が心配	8.7	19.5	10.7	5.4	6.2	6.5	6.7	③6.2	③7.3
11 水害、地震など自然災害に弱い	1.6	1.9	0.4	1.3	1.0	1.0	0.2	0.2	0.3
12 その他			1.9	2.2	1.0	1.2	0.6	3.7	2.4
13 何も問題を感じていない	50.7	37.1	62.1	61.2	58.0	58.8	75.8	71.1	70.7
無回答	0.4	1.0	0.3	0.2	-	0.1	-	-	-

注) 4と12の項目は、第3回・第4回はなかった。

6の項目は、第4回は「交通機関が高齢者には使いにくい、又は整備されていない」。

10の項目は、第4回は「ぬすみや放火などの犯罪が心配」

オ 外出するときの利用手段 (Q26)

「ふだん、外出する時に何を利用するか」についてみると、主な利用手段としては、日本では「自分で運転する自動車」(51.9%)の割合が最も高く、次いで「徒歩」(39.4%)、「自転車」(26.2%)と続く。

アメリカとドイツでは「自分で運転する自動車」(アメリカ 81.5%、ドイツ 61.8%)が最も高く、次いで「徒歩」(アメリカ 32.4%、ドイツ 49.4%)となっている。一方、スウェーデンでは「徒歩」が 80.1%で最も高く、次いで「自分で運転する自動車」(64.7%)が続く。

前回と比べると、各国ともに「家族などの運転する自動車」の割合がやや減少している。また、日本、アメリカ及びドイツでは「自分で運転する自動車」の割合がやや増加しており、スウェーデンでは「徒歩」が約 17 ポイント増加している。(表 34)

(表 34) 外出するときの利用手段

○付数字は順位(複数回答)(%)

	日 本								ア メ リ カ								
	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回	
1 徒歩					48.5	46.4	②46.4	②39.4						22.5	29.4	②35.6	②32.4
2 自転車					31.6	28.1	③30.7	③26.2						3.0	3.8	5.1	5.1
3 バイク・スクーター					5.9	6.4	4.7	4.2						0.2	1.3	3.7	1.2
4 自分で運転する自動車					37.0	40.3	①46.7	①51.9						73.0	74.8	①77.6	①81.5
5 家族などの運転する自動車					30.7	22.7	24.3	18.1						24.4	27.5	③31.7	③23.4
6 バス・路面電車					27.7	19.1	22.1	20.7						11.6	9.3	11.2	11.1
7 電車・地下鉄					21.0	15.1	19.3	15.6						4.6	3.6	4.3	5.0
8 タクシー					15.3	8.4	11.7	8.8						3.4	4.5	3.2	3.2
9 自分で操作する車いす					0.1	0.4	0.3	0.5						0.6	1.1	2.0	0.9
10 介助者が必要な車いす					0.4	0.8	0.5	0.6						0.7	1.0	2.5	0.3
11 その他					0.8	2.0	0.7	1.1						1.1	0.5	1.6	1.2
無回答					0.1	0.1	-	-						0.3	-	-	-

	ド イ ツ						スウェーデン		
	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回	第5回	第7回	第8回
1 徒歩			69.2	55.4	②54.0	②49.4	80.0	②62.8	①80.1
2 自転車			28.9	28.3	28.7	25.3	32.6	③37.8	③42.7
3 バイク・スクーター			1.7	1.1	1.6	2.2	1.6	2.7	2.5
4 自分で運転する自動車			46.7	53.4	①56.9	①61.8	50.3	①70.9	②64.7
5 家族などの運転する自動車			23.2	30.6	32.3	③29.3	17.8	12.3	9.8
6 バス・路面電車			33.2	37.9	③32.4	28.7	26.9	34.1	36.3
7 電車・地下鉄			14.5	15.9	14.6	14.6	11.5	18.4	24.2
8 タクシー			10.8	11.9	15.9	10.9	12.9	9.4	8.0
9 自分で操作する車いす			0.2	0.3	0.6	0.7	1.2	0.5	0.5
10 介助者が必要な車いす			0.7	0.6	0.8	1.0	1.4	0.4	0.8
11 その他			1.2	1.5	0.7	1.0	2.8	1.1	3.1
無回答			0.3	-	0.1	0.1	-	-	-

カ 外出するときに気になる点 (Q27)

「外出するにあたって、不便に思ったり、気になったりすること」についてみると、「特に不便ではない」の割合はドイツ (63.0%) とアメリカ (60.4%) で6割を超えており、次いで、日本 (58.6%)、スウェーデン (54.4%) の順となっている。

具体的な問題点の上位をみると、日本とアメリカでは「道路に段差があったり、道路が狭い、滑りやすい」(日本 14.3%、アメリカ 16.0%)、「夜間の道路照明が暗い、街路灯が少ない」(日本 13.6%、アメリカ 16.0%) となっている。

ドイツでは「トイレが少ない、汚い」(16.6%)、スウェーデンでは「道路に段差があったり、道路が狭い、滑りやすい」(17.3%) の割合が高くなっている。(表 35)

(表 35) 外出するときに気になる点

○付数字は順位 (複数回答) (%)

	日 本								ア メ リ カ							
	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回
1 道路に段差があったり、道路が狭い、滑りやすい					21.6	15.6	②11.2	①14.3					11.3	9.1	10.5	①16.0
2 歩道がない、または歩道が狭い、歩きにくい					22.0	12.9	③9.3	③12.1					10.7	7.5	8.4	10.6
3 信号機がない、歩道橋を渡るなど、道路の横断がしにくい					5.4	3.7	1.9	3.3					4.0	2.3	3.9	5.0
4 道路や歩道が混雑している、人込みが激しい					3.3	2.1	2.0	2.6					6.6	4.2	4.8	4.2
5 放置自転車や看板などのために歩きにくい					8.9	5.2	2.8	1.7					1.7	1.2	1.4	1.1
6 標識や案内表示が少ない、わかりにくい					4.2	3.2	1.4	1.7					2.4	1.2	1.4	2.7
7 夜間の道路照明が暗い、街路灯が少ない					19.0	12.2	①11.5	②13.6					8.2	11.0	①13.0	①16.0
8 バスや電車の車両のステップが高く、利用しにくい					7.6	3.2	1.6	3.2					5.7	2.8	3.5	3.4
9 駅に階段が多く、エスカレーター、エレベーターが少ない					11.4	4.6	3.8	4.5					3.0	1.8	1.9	2.5
10 駅などの料金表示が見づらい、自動販売機などが使いにくい					8.1	1.9	1.5	1.5					0.6	0.5	1.4	1.3
11 駐車場、駐輪場が少ない					10.1	5.3	4.8	6.3					6.7	4.1	5.9	5.7
12 トイレが少ない、汚い、使いづらい					14.9	7.1	6.7	5.9					9.4	8.4	③11.4	11.5
13 ちょっと休むベンチや休憩所が少ない					19.8	9.0	7.7	8.6					8.8	9.0	②12.4	③13.3
14 その他					2.0	4.6	2.6	4.3					1.2	1.2	2.5	1.8
15 特に不便ではない					43.8	58.0	64.7	58.6					61.0	70.8	64.3	60.4
無回答					-	-	-	-					1.8	0.5	2.3	-

	ド イ ツ					スウェーデン			
	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回	第5回	第7回	第8回
1 道路に段差があったり、道路が狭い、滑りやすい			9.6	7.0	6.3	6.4	12.3	①19.6	①17.3
2 歩道がない、または歩道が狭い、歩きにくい			4.9	4.2	4.8	4.0	3.5	4.1	5.2
3 信号機がない、歩道橋を渡るなど、道路の横断がしにくい			5.5	5.6	5.3	3.5	1.7	1.7	2.1
4 道路や歩道が混雑している、人込みが激しい			2.5	3.2	3.0	2.3	4.5	3.5	6.1
5 放置自転車や看板などのために歩きにくい			1.4	2.6	2.0	2.7	2.0	4.9	6.9
6 標識や案内表示が少ない、わかりにくい			0.5	0.7	1.0	0.3	0.7	1.3	1.1
7 夜間の道路照明が暗い、街路灯が少ない			6.2	8.6	③12.9	③10.4	4.6	③12.3	7.3
8 バスや電車の車両のステップが高く、利用しにくい			6.8	8.3	8.5	7.1	5.3	3.6	5.1
9 駅に階段が多く、エスカレーター、エレベーターが少ない			3.2	5.1	8.7	8.3	1.8	2.6	2.2
10 駅などの料金表示が見づらい、自動販売機などが使いにくい			7.2	7.4	10.6	8.1	2.8	5.4	6.8
11 駐車場、駐輪場が少ない			8.3	7.0	10.6	8.3	3.3	8.7	③9.9
12 トイレが少ない、汚い、使いづらい			16.2	15.9	①18.0	①16.6	8.1	②15.3	②12.4
13 ちょっと休むベンチや休憩所が少ない			14.8	13.6	②14.3	②14.9	10.0	8.4	9.0
14 その他			1.5	2.1	1.1	1.1	1.0	5.5	3.6
15 特に不便ではない			60.0	65.7	59.5	63.0	68.1	51.7	54.4
無回答			0.3	0.3	0.2	0.2	0.1	-	-

注) 12の項目は、第5回は「トイレが少ない、汚い」。